

かえで通信

令和3年10月
第39号

発行人
大竹大輔を育てる会
伏見 幸久

秋澄み切つた青空に浮かぶ鱗雲が
皆さま、いかがお過ごしで
しょうか。
昼と夜との寒暖差が益々大き
くなつて参りましたので体調管
理をしつゝかり心掛けたいですね。
そして、食欲の秋、読書の秋、
秋は楽しみが
いつぱいです。

ご挨拶

いただきます。
それでは、今月も「いつまでも
住み続けたい」まち、かかみがは
ら!」に向け邁進して参ります。
よろしくお願いいいたします!

市政を問う

●警戒ベル3
「高齢者等避難」について
①8月14日の大雨に伴う避難所の
状況は?

今期定例会では、次の2項目について質問しました。

いすの での詳 詳細で、会議が開催されました。第4回各務原市議会定例会が開催されました。今期定例会では、令和2年度の一般会計決算をはじめ特別会計の決算、条例改正、工事契約の締結等が上程され、前年度を総括するとともに、次年度予算編成を進めなくてはならない課題を審議する重要な会となりました。

令和3年 第4回各務原市議会定例会



●建設予定の新特別支援学校と地域との関わりについて
①隣接する地域に対する期待することとは何か。

いり域かをいま者
と良のとどたし不ま
考い皆いのだて足た
え方様うよけはが
て策のこうる、懸今
おを声とボ学校さの
り研もにしラ校さの
ま究聞併てン行れ地
すしきせ募テ事る域
°てなまつイにこ活
まがしてア協と動
いらてい参力にの
り、く加し関後
たよ地の者でし継

②高齢化、人口減少が進む昨今において、地域活動の後継者が不足してくる。このような状況下、地域とどのように連携するか。

令和7年春の開校に向け、ハード面・ソフト面の双方で着実に準備を進めているところですが、ソフト面に関しては、隣接する地域の皆様からの声を大切に考えてまいります。

いとに力作的支援学校の力りきゅうらむをます。また、八木山三山の大自然は、まだくようなことなども、お願いでさればと考えてい